

記入者 ()

- 1 所属名 ()
- 2 氏名 ()
- 3 居住地の小学校名 ()
- 4 お子さんの様子をお知らせください。

<身辺自立など>

食 事	<p>①食形態（一口大にカット、刻みなど） 丸のみにしてしまうので、から揚げやとんかつなど教師が箸で切り分けている。その他のものは特に加工していない。</p> <p>②箸・スプーン等の使用状況 スプーンを上から握りこんで使用している。3口ほど食べると手づかみ食べをしようとする。箸の使用はしていない。</p> <p>③好き嫌い 噛み切りにくいので、菜っ葉等を吐き出すことがある。</p> <p>④食事に関する配慮事項 卵アレルギーであるが、生食をしなければ大丈夫。給食での配慮はしていない。</p>
着 替 え	<p>どのくらい支援が必要であるかなど 上着は、袖口から介助者が手を入れて腕を少し通す手助けをすると、自分で手を通し、頭も入れて着る。ズボン、床に広げておくと自分で足を通して履く。お尻の部分が引っ掛かるのでその部分でズボンを上げるよう支援をしている。服の前後は分からないので、好きなキャラクターのボタンで印をつけて意識できるようにしている。</p>
排 泄	<p>和式・洋式・小便器等の使用状況、排泄の間隔、支援の仕方など 園では3回トイレに向かう練習をしている。9:00・12:00・15:00に誘っているが、排尿間隔が長くトイレで排泄するのは食後くらいである。トレーニングパンツをはいているが、園での失敗はほとんどない。便器は、様式トイレを利用。小便器は利用していない。</p>
そ の 他	<p>健康管理、感覚過敏、体温調節など 大きな音に耳をふさぐことがある。</p>

<運動など>

全 身 運 動	<p>①歩いたり走ったりする様子 階段は踏み外すことがあるので、手を繋いで移動する。足がもつれやすく転倒しがちであるが、好きなものが見えると走って向かおうとする。教師と手を繋いで歩くことができるが、自分の思うところに行けないと座り込んでしまうことがある。</p> <p>②遊具遊びや運動の様子 ブランコ遊びが好きであるが、一人ではバランスを崩しやすいので保育士が抱っこして乗っている。ボールが好きで、保育士と向かい合って布のボールを転がして遊ぶ。</p>
手 の 動 き	<p>①はさみや食器等用具の使用の様子 はさみは使用していない。食器を持ち上げることができないので、大人が支え本人は手を添えて食べている。水道の蛇口も、大人が開閉するのに手を添えている。</p> <p>②描画や折り紙遊び、粘土遊びなどの様子 クレパスをしっかりと握れないが、絵描くのが好きで赤・ピンク・黄色のクレヨンで薄くなぐり書きをする。粘土や折り紙に興味は示さない。</p>

<興味・関心>

①好きなこと

- ・アンパンマンのビデオを見ることが好きで、アンパンマンのキャラクターシールをごほうびに20分程度座って活動ができる。
- ・電車が好きで、ブロックを並べ、一人で汽車ごっこをしている。時々友だちと遊ぶことができる。

②苦手なこと

- ・アニメの〇〇の歌が苦手で、曲がかかると耳を塞ぐが、その場を離れることはない。
- ・パズル・ビーズ等細かい部品を持って操作する活動は好きではない。

③文字や数などの理解

- ・自分の名前がかたまりとして理解しており、名札に自分の名前があると読める。
- ・好きな食べ物（うどんの「う」、いちごの「い」）は読める。
- ・お盆に一つずつ皿を配ったり、お菓子を一つずつ配ったりすることができる。数字は読めない。数は10まで言えるが、具体的に数を数えることはできない。

④注意の集中

- ・パワーポイントなどがあれば、5分程度集中して話を聞くことができる。
- ・絵付きのスケジュールを用意することで20分程度の活動に参加できる。

<社会生活>

①コミュニケーションの方法（身振り、カード、言葉など）

- ・簡単な言葉でやりとりする。

②言葉の理解（指示や言葉かけに対する反応、ルールを理解など）

- ・難しい言葉でなければ、ほとんどの話は理解できる。自分からは、主に単語でしゃべる。
- ・「〇〇君のうしろ」等の指示で、友だちの後ろに並ぶことができる。また、鬼ごっこでは、「捕まるまで逃げる」というルールの理解はできる。

③集団参加・対人関係

- ・大きな集団に参加することは苦手だが、お気に入りの絵本を持つことでクラスの活動に参加することができる。
- ・仲良しの友だちがいれば、教師が離れていてもグループ活動に参加できる。

<その他>

① 障がい名・障がいの状況（症状、服薬、配慮事項など）

ダウン症候群、中度知的障がい、弱視（眼鏡は、本人が嫌うので、メガネの使用はしていない。）

② 気になる行動など

水にこだわりがあり、水たまりがあると座り込み眺めている。促してもなかなか動かない。

③ 気持ちの切り替え方や有効な支援

好きな音楽を流したり、保育者が歌ったりすると気分がまぎれる。どうしても気分が変わらず、イライラする時は、別室へ連れて行き5分程度抱っこすると落ち着く。

④ 園・所及び外部機関における療育等の内容と必要な環境

療育園受診（半年に1回）

⑤ 将来の進路に対する考え

理解できることが増え、将来的には働いてほしい。

毎日穏やかな生活を送ってほしい。

資料について説明を受け、同意しました。白兔養護学校小学部へ情報を提供することに同意します。

体験用 保護者氏名 _____

移行用 保護者氏名 _____

(年 月 日)

(年 月 日)

※本校に入学となった際には移行支援のための資料として使用します。入学前の移行支援会議の時、変更点を赤字で修正し再度提出をお願いします。本校に入学されなかった方の資料は破棄させていただきます。